

5. 東海（地域別調査機関：（株）UFJ総合研究所）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連	良くなる	その他飲食〔仕出し〕 （経営者） 観光型ホテル（スタッフ） 旅行代理店（経営者）	・中部国際空港と愛知万博の効果で確実に上向く。 ・愛知万博を前に客の予約が好調に入っている。 ・愛知万博の開催、中部国際空港の開港で消費活動が活発になる。
	やや良くなる	商店街（代表者） 商店街（代表者） 一般小売店〔書店〕 （経営者） 一般小売店〔酒〕（経営者） 百貨店（売場主任） 百貨店（企画担当） 百貨店（企画担当） 乗用車販売店（従業員） 乗用車販売店（営業担当） 乗用車販売店（総務担当） その他専門店〔雑貨〕 （店員） その他専門店〔雑貨〕 （店員） その他小売〔雑貨卸〕 （経営者） 都市型ホテル（支配人） タクシー運転手 通信会社（開発担当） その他サービス〔語学 学校〕（経営者） その他住宅投資の動向 を把握できる者〔室内 装飾業〕（経営者）	・3月から愛知万博が始まるが、それに伴い来名者も増え、売上も増加する。 ・中部国際空港の開港、愛知万博の開催の影響でここ数か月は上向きになっていく。 ・店内改装の効果が徐々に出ています。 ・2月は例年通り厳しいが、3月後半からは愛知万博開催で名古屋の街中も一時的に客が増える。 ・愛知万博が開催され新しい商業施設も開業する。 ・中部国際空港、愛知万博がオープンし、県外からの来訪者に加えて普段は街に出ない県内居住者の人も見込める。 ・中部国際空港や愛知万博のニュースが日々報道されているため街全体の雰囲気は明るい。客の消費意欲も少しずつ高まっており、万博開催後の消費動向に期待が持てる。 ・決算期で商談が多くある。ディーゼル規制などこの地域特有の要因もあり、法人の代替も増えている。 ・今までは現金一括の支払方法が多かったが、クレジットやボーナス払いを併用して無理のない返済計画で車を購入する客も増えている。 ・来客数が増える。それに伴い販売量も増える。 ・中部国際空港の開港や愛知万博の開催により雰囲気が盛り上がる。 ・中部国際空港、愛知万博や都心商業施設の充実など、名古屋圏の環境が変わる。昼間人口も変化するため活気が出る。 ・中部国際空港の開港、愛知万博の開催で、これから景気は盛り上がる。 ・新商品が開発されるため売上は増える。 ・愛知万博の開催に伴う好影響があるが、人件費を中心に経費が上昇しているため収益は期待するほどには見込めない。 ・愛知万博が始まり国内外から客が集まる。 ・ソフトウェア開発の受注量増加が見込まれるため、開発プロジェクトの増員を図っている。 ・年初より問い合わせ件数が増加している。また、近隣のライバル校の1つが閉鎖されるため、生徒の移動が見込まれる。 ・年度末に向けて企業の設備投資の見積り依頼などの引き合いがある。
	変わらない	商店街（代表者） 商店街（代表者） 一般小売店〔薬局〕 （経営者） 百貨店（売場主任） 百貨店（売場主任） 百貨店（企画担当） 百貨店（経理担当） 百貨店（販売促進担当） スーパー（店長）	・商品構成なども変えているが、思惑通りにはいかない。年金生活者の来客数が目に見えて減少しており、財布のひもを引き締めている。 ・地域の電気専門店はデジタル家電品が好調だが、客単価の低下が激しく利益を出すのは難しい。 ・愛知万博が開催し超大型アウトレットも開業するが、岐阜県東部地域にはどのような影響が出るか心配される。 ・1月はクリアランスで売上があるが、3～4月は通常に戻る。 ・好調なのはバーゲンの立ち上がりのみで、その後の客の様子は平常に戻る。春まで買い控えの状況は続く。 ・愛知万博開催による客の増加が予想され、お土産など食料品に期待ができる。 ・紳士関連、外商の売上に良くなる兆しが見られない。 ・1月は昨年秋冬の定番商材の不振の反動でセールが好調であるが、今後は端境期で消費が落ち込む懸念がある。 ・昨年12月中旬に大型店が出店した影響が年明けから始まっている。

スーパー（店長）	・増税に対する消費者の懸念が大きく、消費の低迷は変わらない。また総額表示による割高感もいまだに残っており、客単価の低下は今後も続く。										
スーパー（店員）	・急激に寒波が到来し、野菜価格が高騰し始めている。暖かくなればおさまるが、春物野菜が登場するとまた価格が上がってしまう。										
スーパー（店員）	・来客数の落ち込みは今後も続く。										
コンビニ（エリア担当）	・競合店が出店する影響が出る一方で、愛知万博の開催、中部国際空港の開港による効果も見込める。										
コンビニ（エリア担当）	・客の節約志向は当面継続する。										
コンビニ（売場担当）	・ここ数か月、単価は変化していない。今後もこの傾向は続く。										
乗用車販売店（従業員）	・先行きは必ずしも明るくないが、悲観的になるほど仕事が暇というわけでもない。										
乗用車販売店（従業員）	・現在は良い状況にあり、これ以上良くなるとは思えない。										
乗用車販売店（従業員）	・例年3～4月は販売量が伸びる時期であるが、様々なメーカーから新型車が発表されるため市場はより活性化する。ただし小型車を中心に厳しい面もある。										
自動車備品販売店（経営者）	・売れ筋やヒット商品がない。これまでと同様な傾向である。										
住関連専門店（店員）	・寒さが続いており冬物の動きが良くなっているため、売上を多少底上げしている。しかし継続的な回復の手ごたえではない。										
住関連専門店（営業担当）	・住宅を含めた民間物件、公共工事共に価格競争が厳しく、販売単価も引き続き低下している。										
その他小売〔貴金属〕（経営者）	・客の様子からは守りの姿勢がみられる。										
スナック（経営者）	・歓送迎会などで人通りも増えるが、1次会で終わり、2次会まで流れるパターンは少ない。ただし愛知万博が始まるので、多少の期待感を持っている。										
都市型ホテル（スタッフ）	・中部国際空港の開港、愛知万博の開催と大きな動きがあるが、新施設や飲食店も数多くオープンする。										
都市型ホテル（スタッフ）	・OB会や大口研修会の予約が入り、予約状況は良い。										
旅行代理店（経営者）	・愛知万博の開催、中部国際空港の開港で多少の動きはある。しかし勝ち組、負け組が分かれているため、景気の方向性は判然としない。										
旅行代理店（従業員）	・中部国際空港の開港と愛知万博の開催で人の動きはあるが、客単価は依然として悪い。その結果売上は変わらない。										
旅行代理店（従業員）	・イベントを絡めたツアーが人気である。今年は隣県で愛知万博が開催され期待できるが、岐阜県の旅行会社には会場が近すぎてメリットがない。										
タクシー運転手	・愛知万博開催や中部国際空港開港によってどのような影響が出るかまだ分からない。										
タクシー運転手	・経費削減を更に進める企業が多いため、タクシー業界は働く時間を増やしていくしかない。										
通信会社（営業担当）	・通信料金の値下げに伴う収益悪化が予想される。										
テーマパーク（総務担当）	・昨年11～12月はほぼ前年並みであったが、1月は落ち込んでいる。今後も飛躍的に良くなるとは考えにくい。										
ゴルフ場（経営者）	・料金を大幅に下げているため、3か月先の予約数は前年比でやや持ち直している。しかしコンペは大幅に減っている。										
パチンコ店（店長）	・パチンコは新基準機の導入が進むが、スロットの客が流れるだけで、全体の来客数の増加は見込めない。										
美容室（経営者）	・客の考え方が少しずつ変わってきている。少しでも長くもたせる考え方が定着している。										
やや悪くなる	<table border="1"> <tr> <td>商店街（代表者）</td> <td>・外国製品が流入しており、価格の低下傾向がなかなか改善されない。</td> </tr> <tr> <td>スーパー（経営者）</td> <td>・近隣の大型店が改装するため競争がやや厳しくなる。</td> </tr> <tr> <td>スーパー（総務担当）</td> <td>・お歳暮商品の動きが良くなかったため、先行きも厳しい。</td> </tr> <tr> <td>スーパー（仕入担当）</td> <td>・来客数は現在でも前年を数%下回っている状況である。近々競合店が2軒出店するため、来客数や売上にかなりの影響が出る。</td> </tr> <tr> <td>コンビニ（経営者）</td> <td>・近隣店舗の閉鎖に伴い当店に良い影響が出る可能性もある。しかしその一方で、酒類販売免許が増えた影響もあり、現状維持は非常に困難である。</td> </tr> </table>	商店街（代表者）	・外国製品が流入しており、価格の低下傾向がなかなか改善されない。	スーパー（経営者）	・近隣の大型店が改装するため競争がやや厳しくなる。	スーパー（総務担当）	・お歳暮商品の動きが良くなかったため、先行きも厳しい。	スーパー（仕入担当）	・来客数は現在でも前年を数%下回っている状況である。近々競合店が2軒出店するため、来客数や売上にかなりの影響が出る。	コンビニ（経営者）	・近隣店舗の閉鎖に伴い当店に良い影響が出る可能性もある。しかしその一方で、酒類販売免許が増えた影響もあり、現状維持は非常に困難である。
商店街（代表者）	・外国製品が流入しており、価格の低下傾向がなかなか改善されない。										
スーパー（経営者）	・近隣の大型店が改装するため競争がやや厳しくなる。										
スーパー（総務担当）	・お歳暮商品の動きが良くなかったため、先行きも厳しい。										
スーパー（仕入担当）	・来客数は現在でも前年を数%下回っている状況である。近々競合店が2軒出店するため、来客数や売上にかなりの影響が出る。										
コンビニ（経営者）	・近隣店舗の閉鎖に伴い当店に良い影響が出る可能性もある。しかしその一方で、酒類販売免許が増えた影響もあり、現状維持は非常に困難である。										

	コンビニ（エリア担当）	・競合激化が更に進む。		
	コンビニ（店長）	・ビールのオープン価格化による実質値上げに伴い、今後は飲食店や消費者の動向に影響が出てくる。		
	コンビニ（店長）	・来客数はしばらく前年並みで安定していたが、今月は落ち込んでしまった。1人当たりの買上点数の増加で今月は売上を維持できたが、今後消費が活発になるとは思えない。		
	衣料品専門店（経営者）	・明るい要素が見えない。		
	家電量販店（経営者）	・客の様子は厳しくなっている。全体の売上もやや減少傾向である。		
	家電量販店（店員）	・現在は社会保険料や増税に伴う心理的な影響が出ている。今後は更に良くない方向になる。		
	その他小売〔総合衣料〕（店員）	・世界的な輸入枠規制撤廃の動きに伴い中国などから安価商品が先進国・地域に流入する影響で、今後は日本の生産量を確保することが難しくなる。		
	一般レストラン（経営者）	・最近になって知人の老舗飲食店2店が店じまいしている。3～4月は客が他のことにお金を使ってしまう。		
	旅行代理店（経営者）	・追い風となるイベントがないため、営業を東京と名古屋に振り分け人海戦術で数字を上げたい。しかし話題がないと客は来ないため、工夫が必要である。		
	テーマパーク（職員）	・予約状況はやや減少傾向である。		
	美容室（経営者）	・暮れから寒くなったためか、常連客が髪を伸ばしたままで回転が悪くなっている。		
	理美容室（経営者）	・髪を切る期間が徐々に長くなっている。		
	設計事務所（経営者）	・2、3か月先に実設計に入る案件が少ない。		
	住宅販売会社（従業員）	・アパートの空室が増加しているため、土地所有者のアパート建築意欲も減退している。		
	悪くなる	商店街（代表者）	・新潟県中越地震の影響で家具の需要がかなり落ち込んでいる。当分は回復の見込みがない。	
		住宅販売会社（経営者）	・客の所得が少なくなっているため、住宅を購入するにも慎重でなかなか購入に至らない。	
企業 動向 関連	良くなる	-	-	
	やや良くなる	鉄鋼業（経営者）	・鋼材などの価格が今後も上昇する方向であるため、価格上昇に伴って売上増加が見込まれる。	
		電気機械器具製造業（営業担当）	・年度末に向けて活況を呈している。	
		建設業（経営者）	・法人需要は、大手自動車メーカーを中心に設備投資が相当増加している。	
		建設業（総務担当）	・補修作業が増えてくる。	
		輸送業（エリア担当）	・顧客企業の職場に活気が出ている。	
		金融業（企画担当）	・業種によりばらつきが見られるが、住宅ローンは好調である。	
		公認会計士	・不動産価格が下げ止まっている。経営者の間では下げ止まりの意識が広がりつつある。地銀や信用金庫による中小企業の支援体制もしっかりしてきている。	
		その他非製造業〔ソフト開発〕（経営者）	・各企業の経営者は、他社との差別化を図るため積極的に高額の設備投資を計画している。	
		変わらない	食料品製造業（企画担当）	・取引先や小売業への納入価格は依然として厳しく、低価格商品中心の販売になっているが、販売量は増加していない。
			パルプ・紙・紙加工品製造業（総務担当）	・平年と同じ受注量、販売量が見込める。
			一般機械器具製造業（経理担当）	・原油価格の高止まりが、受注活動に対する向かい風となっている。値下げ要求を受けて苦慮している。
			電気機械器具製造業（経営者）	・新たな開発設計による試作が出てきているが、量産に至るものは少ない。しかも、実現するのは4月以降である。
			電気機械器具製造業（経営者）	・国内販売は、価格面では厳しさが増すが販売台数は増加し、前年とほぼ同水準になる。海外販売は米国で引き続き堅調に推移する。ただし、円相場が100円を切ると収益面に影響が出る。
		電気機械器具製造業（従業員）	・1月初めまでスポットの受注があったが、これも終わり、受注増につながる要素が見当たらない。	
		輸送業（従業員）	・原油価格高騰の影響で軽油価格が高止まりしており、トラック業界の経営を圧迫している。また、原油高がメーカーや消費者に影響を与えて業績、消費意欲を悪化させると、荷主から運賃のダンピング要請が出てくる。	
		輸送業（エリア担当）	・当社の売上は確実に伸びているが、燃料費の価格が高止まりしている。	

		金融業（従業員）	・取引先では例年並みの販売状態が多い。
		広告代理店（経営者）	・市町村合併に伴い、地元の経済活動が活性化する。
		広告代理店（制作担当）	・自社のホームページ上で製品などのPRをする企業が増えており、印刷物の発注が少なくなっている。
やや悪くなる		窯業・土石製品製造業（経営者）	・窯業界の景気の先行指数となる住宅着工件数は、直近3か月で前期比0.67%減となっている。また、原材料関係の商況もやや悪くなる。
		金属製品製造業（従業員）	・プロジェクトの谷間となり仕事量は減少する。
		輸送用機械器具製造業（統括）	・主要取引先の再建計画が発表されたが、収益回復の見込みは不透明である。当分はコスト低減要求が続き、受注量も減少する。
		輸送用機械器具製造業（経理担当）	・原材料価格の上昇を売価に転嫁できるか、不透明である。
		広告代理店（経理担当者）	・新しい取引先が開拓できていないため、売上の伸びはあまり期待できない。
		経営コンサルタント	・正社員の残業やボーナスが思ったほど伸びていない。リストラの不安もあり住宅を買う動きは見られない。団地の地価も低下している。
		会計事務所（職員）	・中部国際空港の開港、愛知万博の開催により、地元レジャー施設は客を取られて落ち込む。
悪くなる		非鉄金属製品製造業〔鋳物〕（経営企画担当）	・受注、引き合いとも減少している。顧客からも、先行きが少しずつ悪くなっていると聞く。
		一般機械器具製造業（経理担当）	・見積を受注につなげるのが難しい。
雇用関連	良くなる	職業安定所（所長）	・ここ数年求人募集をしたことのない中小企業からの求人が増加している。愛知万博の開催を控え、この経済効果を期待した募集活動と見ている。
	やや良くなる	人材派遣会社（社員）	・愛知万博の開催と中部国際空港の開港が迫っており、派遣依頼は活発である。雇用が拡大していく傾向が顕著になっている。
		人材派遣会社（社員）	・新年度から派遣社員を正社員に転換するという企業も若干ながら増えている。
		求人情報誌製作会社（編集者）	・1月後半になって求人件数は伸びている。中途採用でも未経験者可という企業が増えている。
		新聞社〔求人広告〕（担当者）	・愛知万博が開催されるため、パート、アルバイトや派遣を中心に更に活気が出てくる。
		民間職業紹介機関（経営者）	・自動車関連を中心に、来期の採用計画はおおむね増加している。また金融、サービス業などでもキャリア採用による増員計画がある。
		民間職業紹介機関（職員）	・中部国際空港の開港と愛知万博の開催に伴い、引き続き求人、求職により影響がある。
		学校〔大学〕（就職担当）	・建設、卸小売、金融、運輸や各種機械、一般機械、精密機械の製造業から、既に新年度の求人が来ている。採用意欲は高い。
変わらない		人材派遣会社（社員）	・今後も求人案件は増えるが、派遣社員の不足が当分の間続く。
		アウトソーシング企業（エリア担当）	・IT関連の求人数がやや減少しているが、輸送用機器関連は変わらない。全体ではやや減少傾向で、取引先が要求する労働者の技能水準に合わない傾向も徐々に強くなっている。
		求人情報誌製作会社（編集長）	・中部国際空港の開港や愛知万博の開催で、景況感が上がっている。
		新聞社〔求人広告〕（営業担当）	・雇用は製造業が全体を押し上げているが、それ以外の雇用は特殊なものを除いてそれほど良くない。好調な業種が増加していないため、しばらくは現在の状態が続く。
		職業安定所（職員）	・増税、社会保険料の負担増の中で、労働者の賃金は増えない。
		職業安定所（職員）	・求職者数は減少しているが、在職中の求職申込は増えている。また、求人数は増加しているが、派遣、請負求人の占める割合が高まっている。求職、求人のミスマッチは今後も懸念される。

	職業安定所（職員）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 製造業では輸送用機械器具製造業、電気機械器具製造業、一般機械器具製造業が好調を維持している。サービス業も情報サービス関連の求人が目立つなど、当地域の雇用環境は比較的安定している。 ・ しかし、事務、管理職、生産工では人員削減や、直接雇用から間接雇用への切替えが進んでいる。また求職者の経験、技術水準の違いからくる求人、求職のミスマッチも続いている。
やや悪くなる	求人情報誌製作会社（企画担当）	・ 3月期に向けての求人はピークを超えつつある。
	職業安定所（管理部門担当）	・ 雇用面に明るい兆しは出ていない。
悪くなる	-	-